

表-6.9.2(4) 重要な動物種の確認状況 (その3)

++:2~10個体未満 +++:10~100個体未満 ++++:100個体以上

No.	種	全個体数	変更区域内での確認個体数				小計	造成による生息個体の消失について
			空港施設予定地	航空障害灯予定地	VOR/DME予定地			
17	オオクイ	13	2	0	0	2	消失なし(移動能力が高い)	ゴルフ場周辺の二次林及び耕作地、カタフタ山及びタキ山周辺の二次林及び牧草地等、轟川中流北側河畔の山地林、轟川中流南側の山地林、二次林及び牧草地等で13個体が確認された。このうち、変更区域内では、空港施設予定地のゴルフ場周辺の二次林で2個体が確認されたが、移動能力が高く、変更区域に近接するゴルフ場残地及び変更区域周辺に移動可能な樹林地が存在するため、造成による消失はないものと考えられる。また、変更区域外のゴルフ場周辺の二次林及び耕作地、カタフタ山及びタキ山周辺の二次林及び牧草地等、轟川中流北側河畔の山地林、轟川中流南側の山地林、二次林及び牧草地等で確認された11個体についても、造成による消失はない。
18	リュウキュウヒクイナ	11	2	0	0	2	消失なし(移動能力が高い)	ゴルフ場周辺の二次林、水岳、カタフタ山及びキツツングスク周辺の二次林、耕作地、牧草地及び湿地等、轟川中流北側河畔の山地林で11個体が確認された。このうち、変更区域内では、空港施設予定地のゴルフ場周辺の二次林で2個体が確認されたが、移動能力が高く、変更区域に近接するゴルフ場残地及び変更区域周辺に移動可能な樹林地が存在するため、造成による消失はないものと考えられる。また、変更区域外のゴルフ場周辺の二次林、水岳、カタフタ山及びキツツングスク周辺の二次林、耕作地、牧草地及び湿地等、轟川中流北側河畔の山地林で確認された9個体についても、造成による消失はない。
19	ツルクイ	1	0	0	0	0	消失なし	轟川上流周辺の水田で1個体が確認されたが、変更区域には含まれていないことから、造成による消失はない。
20	シロチドリ	207 2巢	0	0	0	0	消失なし	通路川河口～白保集落南側の海岸及び沖合一帯、その上空、轟川上流周辺の水田で207個体及び2巢が確認されたが、変更区域には含まれていないことから、造成による消失はない。
21	セイタカシギ	8	6	0	0	6	消失なし(移動能力が高い)	国道390号近くの水田及びタキ山北側の湿地で8個体が確認された。このうち、変更区域内では、空港施設予定地の国道390号近くの水田で6個体が確認されたが、飛翔による移動能力が高く、変更区域周辺に移動可能な水田が存在するため、造成による消失はないものと考えられる。また、変更区域外のタキ山北側の湿地で確認された2個体についても、造成による消失はない。
22	ツバメチドリ	20	0	0	0	0	消失なし	ゴルフ場周辺の牧草地、轟川上流周辺の水田の上空、水岳北側の耕作地、轟川中流南側の耕作地上空で20個体が確認されたが、変更区域には含まれていないことから、造成による消失はない。
23	オオアシサン	1	0	0	0	0	消失なし	採石場の沖合上空で1個体が確認されたが、変更区域には含まれていないことから、造成による消失はない。
24	エリグロアシサン	49 1巢	0	0	0	0	消失なし	轟川河口北側の亀島、通路川河口～白保集落東側の沖合及びその上空で49個体及び1巢が確認されたが、変更区域には含まれていないことから、造成による消失はない。
25	コアシサン	130 4巢	0	0	0	0	消失なし	白保集落内の砂置き場、カラ岳東側～白保集落南側の沖合及びその上空で130個体及び4巢が確認されたが、変更区域には含まれていないことから、造成による消失はない。
26	キンハト	77	3	5 (うち飛翔個体1)	0	8 (うち飛翔個体1)	消失なし(移動能力が高い)	ゴルフ場周辺及びカラ岳東側の二次林、水岳山頂部～北東側斜面、カタフタ山山頂部、北東側林縁部、南側林縁部及びその周辺の二次林、轟川中流北側河畔の山地林、轟川中流南側の山地林等で77個体が確認された。このうち、変更区域内では、空港施設予定地のゴルフ場周辺及びカラ岳東側の二次林で3個体、また、航空障害灯予定地の水岳山頂部で4個体が確認されたが、飛翔による移動能力が高く、変更区域に近接するゴルフ場残地及び変更区域周辺に移動可能な樹林地が存在するため、造成による消失はないものと考えられる。なお、変更区域内の水岳上空で確認された1個体については、飛翔個体であるため、造成による消失はない。また、変更区域外のカラ岳東側の二次林、水岳山頂部～北東側斜面、カタフタ山山頂部、北東側林縁部、南側林縁部及びその周辺の二次林、轟川中流北側河畔の山地林、轟川中流南側の山地林等で確認された69個体についても、造成による消失はない。